スマイル　天神

思いやりのある子・進んで学ぶ子
明るくたくましい子

天神小学校
学校だよりNo.３７
平成 31 年２月８日
発行者　蒲川法子

共育しましょう！　～させぼ子育て講座～

２月１日、新１年生保護者説明会に合わせてさせぼ子育て講座を開催いたしました。講師は、佐世保市社会教育委員長の岩崎勢智子先生です。岩崎先生は、子育て、孫育ての大先輩で、大学で講義もされています。

講座の中で、子ども時代は人格形成の基礎となる時期であること、子どもの成長はスパイラル式に緩やかに成長していくことを教えてくださいました。

乳幼児期で基本的信頼関係を獲得し自己肯定感・自尊感情が確立され、児童期において規範の受け入れ・身辺的自立の獲得がなされるといわれます。

共育のための家庭の仕事として以下の３つです。

視点１　**「あいさつ」「返事」「靴並べ」は社会のルールの第一歩。子ども時代に確かなしつけを共育しましょう！**子ども時代はしつけ（躾）時代。小学校低学年時代は、最も心の安定期、この時、社会生活の基礎を身に着け美しい心を育みましょう。

視点２　**生活リズムを守ることが脳の発達には大切。「早寝・早起き・朝ごはん」には科学的根拠があります。**成長ホルモンが午後１０時～午前２時に出ているそうです。早寝で心と脳と体のリセットを。早起きして朝日を浴びるとセロトニン（幸せホルモン・やる気ホルモン）が出てきます。朝ごはんをしっかり食べるとやる気が出てきて脳がよく働きます。

視点３　**コミュニケーションは、人と人を結ぶ生命線です。言葉一つでがんばることができるのです。**幼い子どもには、ポジティブな言葉のシャワーを浴びせるとやる気・本気・元気を発揮します。親子や地域・学校とのコミュニケーションを密にすることが、子育てのコツです。

とてもテンポよくわかりやすいお話であっという間の３０分でした。家庭、学校、地域のそれぞれの役割を果たしながら子どもたちの健やかな成長を見守っていきたいものです。

わくわく交流会にて

２月４日、１年生の子どもたちが校区内の３園の幼児の皆さんを迎えて交流会を行いました。歓迎の出し物では、音読劇を披露し、その後ペアを作って学校案内、１年教室での本の読み聞かせ等を行いました。１年生の子どもたちが、年下のお客様に優しく接する姿が見られ、微笑ましかったです。また、園児の皆さんを笑顔で見送る子どもたちを頼もしく感じました。保幼小の連携を通じて成長した１年生、４月に進級するのが楽しみです。

第３回学校支援会議開催

２月６日、第３回学校支援会議を開催しました。地域や保護者の皆様など約３０名の参加がありました。今回は、学校の子どもたちの様子や学校評価の結果についてお伝えし、給食の試食もしていただきました。

放課後子ども教室についても会長さんから感想を交えて具体的にお話しいただくことができました。

地域の皆様から子どもたちのマナーやあいさつについてほめていただくことがありうれしく感じました。

天神小学校一徳運動・・・きもちのよいあいさつ